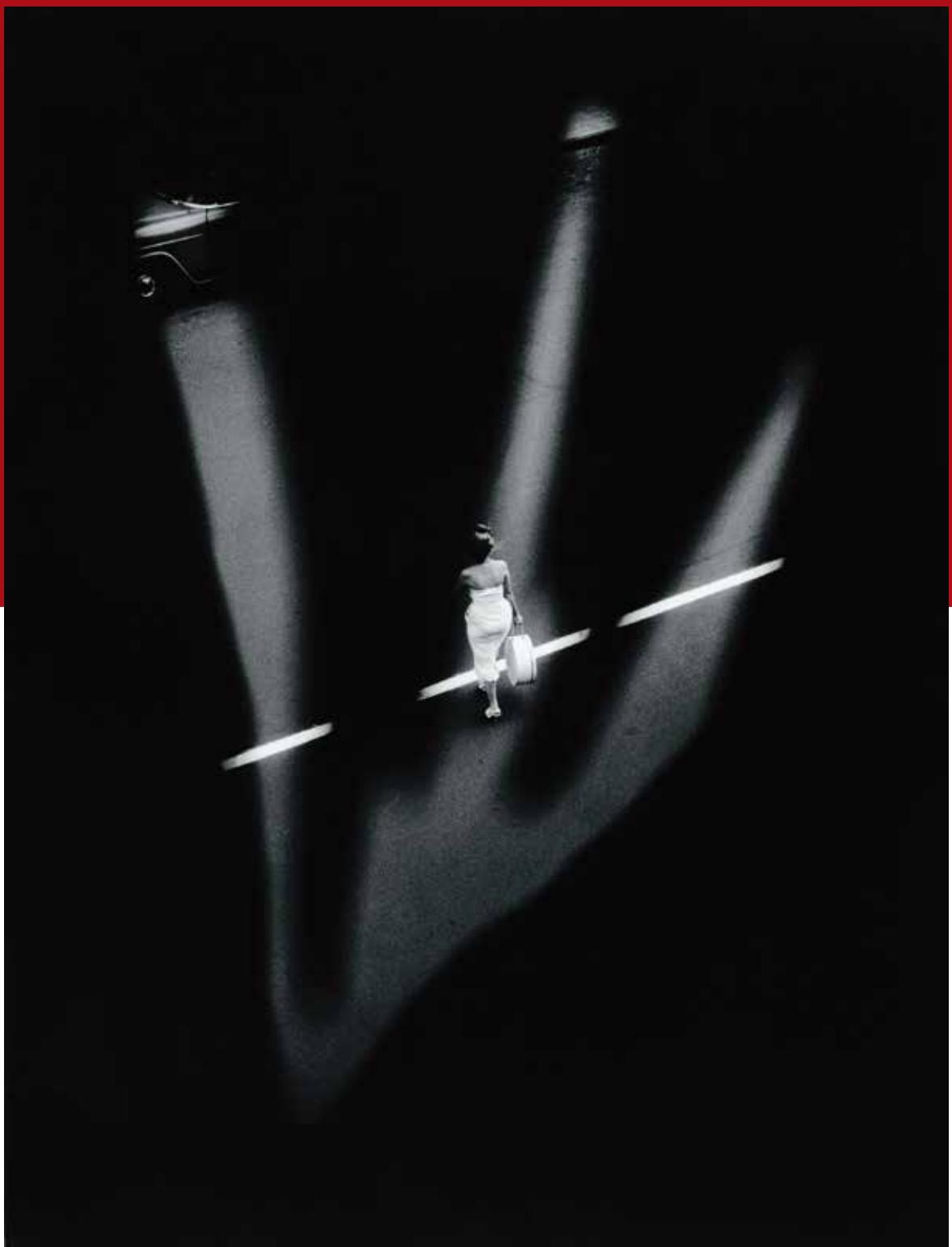


# W. Eugene Smith and New York: The Loft Era



W.ユージン・スミス〈私の窓から時々見ると... (As From My Window I Sometimes Glance...)〉  
1958年頃 東京都写真美術館蔵 ©1958, 2026 The Heirs of W. Eugene Smith

東京都写真美術館  
2階展示室（恵比寿ガーデンプレイス内）

## W.ユージン・スミスとニューヨーク 2026.3.17-6.7 ロフトの時代

主催：東京都、東京都写真美術館（公益財団法人東京都歴史文化財団）

後援：J-WAVE 81.3 FM

開館時間：10:00-18:00（木・金曜日は20:00まで）※入館は閉館の30分前まで

休館日：毎週月曜日（※ただし5月4日（月）は開館、5月7日（木）は休館）

観覧料：一般700円（560円）、学生560円（440円）、高校生・65歳以上350円（280円）

※（ ）は有料入場者20名以上の团体割引料金

※各種割引の詳細はご利用案内をご参照ください。／中学生以下、および障害者手帳をお持ちの方と  
その介護者（2名まで）は無料／第3水曜日は65歳以上無料／3月17日（火）～4月5日（日）は、  
18歳以下の方は無料（要証明書、ウェルカムユース2026）

※各種割引の併用はできません。

※本展はオンラインによる日時指定チケットが購入できます。

※事業は諸般の事情により変更することがございます。最新情報は当館ウェブサイトでご確認ください。

TOP MUSEUM



左・中央：W. ユージン・スミス 〈私の窓から時々見ると... (As From My Window I Sometimes Glance...)〉より  
1958年頃 東京都写真美術館蔵 ©1958, 2026 The Heirs of W. Eugene Smith  
右：W. ユージン・スミス 〈セルフ・ポートレイト〉  
1957年頃 Center for Creative Photography, The University of Arizona: W. Eugene Smith Archive蔵  
©1957, 2026 The Heirs of W. Eugene Smith



# W. Eugene Smith and New York: The Loft Era

このたび東京都写真美術館では、20世紀を代表するアメリカの写真家、W. ユージン・スミス（1918-1978）の個展を開催いたします。アメリカ・カンザス州ウィチタに生まれたスミスは、母親の影響で幼少期より写真に親しみ、地元紙『ウィチタ・イーグル』での活動を経て、1940年代から本格的に報道写真に取り組むようになりました。第二次世界大戦中にはグラフ雑誌『ライフ』の特派員として沖縄やサイパンなどの激戦地を取材。戦後も同誌を中心に、〈カントリー・ドクター〉、〈慈悲の人 シュヴァイツァー〉、〈水俣〉など、人々の生活に密着した作品を次々に発表し、複数の写真と短い解説文を組み合わせて物語を紡ぐ「フォト・エッセイ」の第一人者として確固たる地位を築きました。

1954年に『ライフ』誌を退いたスミスは、ニューヨーク・マンハッタンのアパート、通称「ロフト」と呼ばれる場所に移り住みました。そこは、セロニアス・モンクやマイルス・デイヴィスをはじめとするジャズ・ミュージシャン、サルバドール・ダリや抽象表現主義の画家たち、さらにはロバート・フランクやダイアン・アーバスなどの写真家まで、時代を担う多彩な芸術家が集う場となり、頻繁に行われるジャム・セッションや交流の様子をスミスは写真に収めました。

この時期の作品は、従来のジャーナリズムの枠を超えて、写真の芸術的可能性を探る試みに満ちています。本展では、「ロフトの時代」とその前後の作品を中心に紹介し、報道写真家としてだけでなく芸術家としてのスミスの姿に光をあて、その作品を新たな視点から再考する機会とします。

本展が、スミス作品の新たな魅力を発見する場となり、あわせてスミスが目指した報道と芸術の融合に触れていただければ幸いです。

## 1. シンポジウム「W. ユージン・スミスと音楽」

アイーレン・美緒子・スミス（アイーレン・アーカイブ）  
サム・スティーブンソン（ドキュメンタリー作家、本展図録寄稿者）  
日時：2026年3月18日（水）14:00-15:30  
会場：東京都写真美術館1階ホール  
定員：190名（整理番号順入場／自由席） 参加費：無料  
\*当日10:00より1階総合受付にて整理券を配布します \*日英通訳付き

## 2. シンポジウム「W. ユージン・スミスと水俣」

アイーレン・美緒子・スミス（アイーレン・アーカイブ）  
芥川仁（写真家）  
桑原史成（フォトジャーナリスト）、石川武志（写真家）  
日時：2026年4月18日（土）14:00-16:00  
会場：東京都写真美術館1階ホール  
定員：190名（整理番号順入場／自由席） 参加費：無料  
\*当日10:00より1階総合受付にて整理券を配布します

## 3. シンポジウム「W. ユージン・スミスとロフト」

アイーレン・美緒子・スミス（アイーレン・アーカイブ）  
ケヴィン・ユージン・スミス（W. ユージン・スミス・エステートマネージャー）  
日時：2026年5月23日（土）14:00-15:30  
会場：東京都写真美術館1階ホール  
定員：190名（整理番号順入場／自由席） 参加費：無料  
\*当日10:00より1階総合受付にて整理券を配布します

## 4. 担当学芸員によるギャラリートーク

3月20日（金・祝）14:00-  
4月24日（金）14:00-（手話通訳付き）  
5月22日（金）14:00-（手話通訳付き）  
会場：2階展示室内にて担当学芸員による展示解説を行います。  
当日有効の本展チケットまたは展覧会無料対象者の方は各種証明書等をご持参のうえ、  
2階展示室入口にお集まりください。

〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3

恵比寿ガーデンプレイス内

Tel 03-3280-0099 www.topmuseum.jp

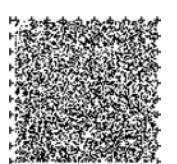
JR恵比寿駅東口より徒歩約7分、

東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩約10分。

当館には駐車場はございません、

近隣の有料駐車場をご利用ください。

音声コード（Uni-Voice）



※事業は諸般の事情により変更することがございます。

最新情報は当館ウェブサイトでご確認ください。

専用アプリでチラシの内容を  
聞くことができます